

片棟の棟換気に革命的進化形

片流れ棟換気「片流れ 双快」を新発売！

棟換気総合メーカーの株式会社トーコー（本社奈良県生駒市代表取締役社長 西田敏典）は、増え続ける片流れ屋根形状に対し、従来品と比べ約 1.5 倍に換気性能を向上させ、化粧スレート・金属屋根材と兼用ができ、抜群の意匠性を有する「片流れ 双快」を平成 28 年 5 月 16 日より販売を開始します。

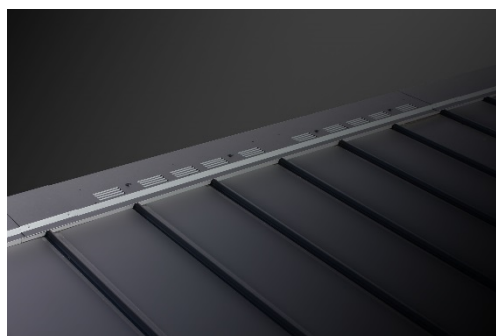
住宅の屋根形状にて、片流れ屋根形状比率は、2002 年から 2012 年の 10 年間で 2%から 19.2%まで増加しています。

それに伴い、片流れ屋根形状に対応する棟換気の要望も年々高くなってきました。当社は従来の棟換気製品と比べ、「換気量の向上」「意匠性の向上」「金属屋根材・化粧スレート屋根材の兼用化」といった性能を大幅に向上させた製品「片流れ 双快」を開発しました。

これまでの片流れ棟換気では、破風面の“波打ち”により意匠性を大きく損なうことが多く、更に破風面に釘打ちする工法のため雨水の浸入のリスクがありました。

「片流れ 双快」では、特許技術“スペーサー イン フラット工法”により、破風面を美しく仕上げ、雨水の浸入リスクも解消しました。

金属屋根材と化粧スレート屋根材を兼用させるためには、緩勾配から急勾配までの勾配対応が必要であり、更に緩勾配における防水性の確保が必要でした。従来製品では困難だった上記性能を「片流れ 双快」では、特許技術“大型止水板スライド構造”により、金属屋根材と化粧スレート屋根材の兼用を実現出来ます。更に“大型止水板スライド構造”では、従来製品と比べ、1.5倍の換気量も実現しています。この「片流れ 双快」は、GOOD DESIGN賞に値する製品として「i-ROOF シリーズ」に追加承認されました。



施工された「片流れ双快」

【製品技術】

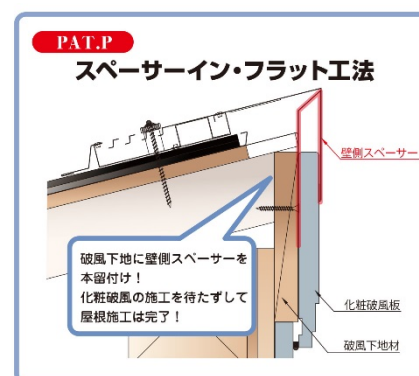
<スペーサーイン・フラット工法> PAT.P

当工法を使うことで壁面に釘・ビスを直接固定しないため、美しい仕上がりと安心の防水性能を発揮します。

<大型止水板スライド構造> PAT.P

新規開発した特許構造「大型止水板スライド構造」により、棟換気のサイズを変えることなく

①防水性能の向上



スペーサーイン・フラット工法

②緩勾配から急勾配までの勾配対応

③換気容量のアップ

が実現できるようになりました。

この構造により、化粧スレートと金属屋根材を兼用することが出来、製品の在庫削減や現場での取り付けミス防止などの効果を発揮することが出来ます。



大型止水板スライド構造

【製品仕様】

・適応屋根材

化粧スレート、金属屋根

・長さ

<1Pタイプ> 1100mm

<2Pタイプ> 2010mm

・有効開口面積（有効天井面積）

<1Pタイプ> 120 c㎡/本（19.2㎡/本）

<2Pタイプ> 240 c㎡/本（38.4㎡/本）

・対応勾配

<化粧スレート> 2.5～9 寸

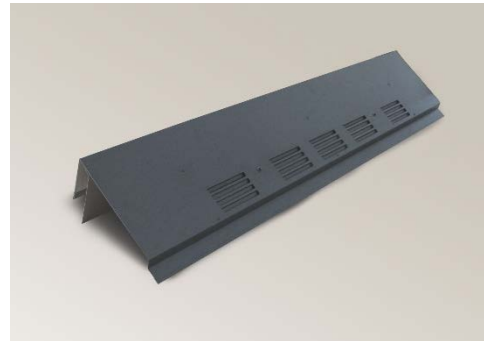
<金属屋根材> 0.5 寸～6 寸

・定価

<1Pタイプ> 10,000 円/本

<2Pタイプ> 18,000 円/本

・受注生産にて防火仕様対応



【販売計画】

・初年度の売上目標金額 22000 万円/年

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社トーコー 商品開発課 森村

TEL 0743 (71) 0151

FAX 0743 (71) 0551

【トーコーホームページ】

<http://www.metal-toko.co.jp/>